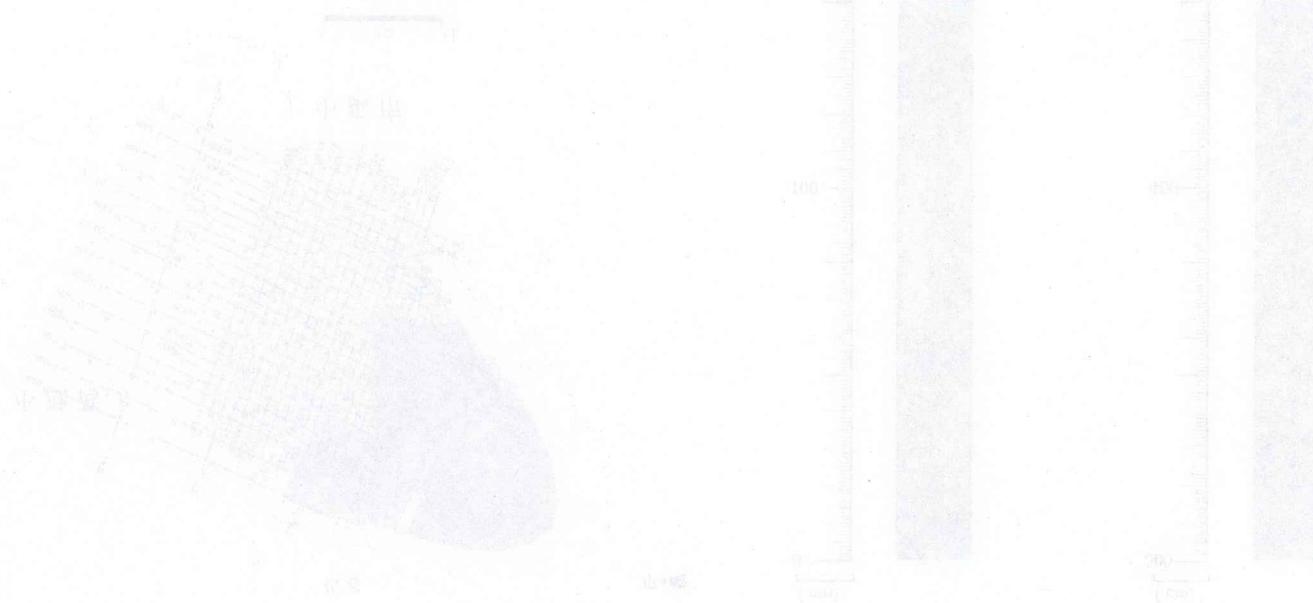


□ 県立高島水質監測所
監視番号121404
コラボ番号140203

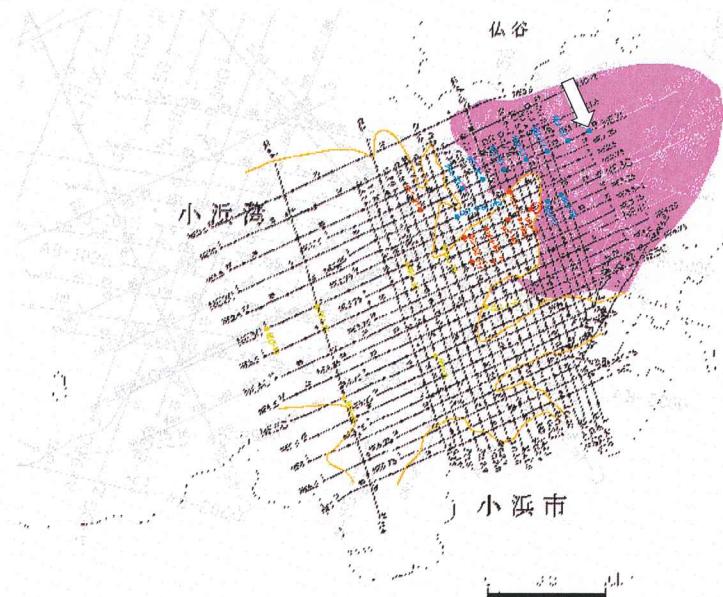
3. 柱状採泥コア写真及びCT画像



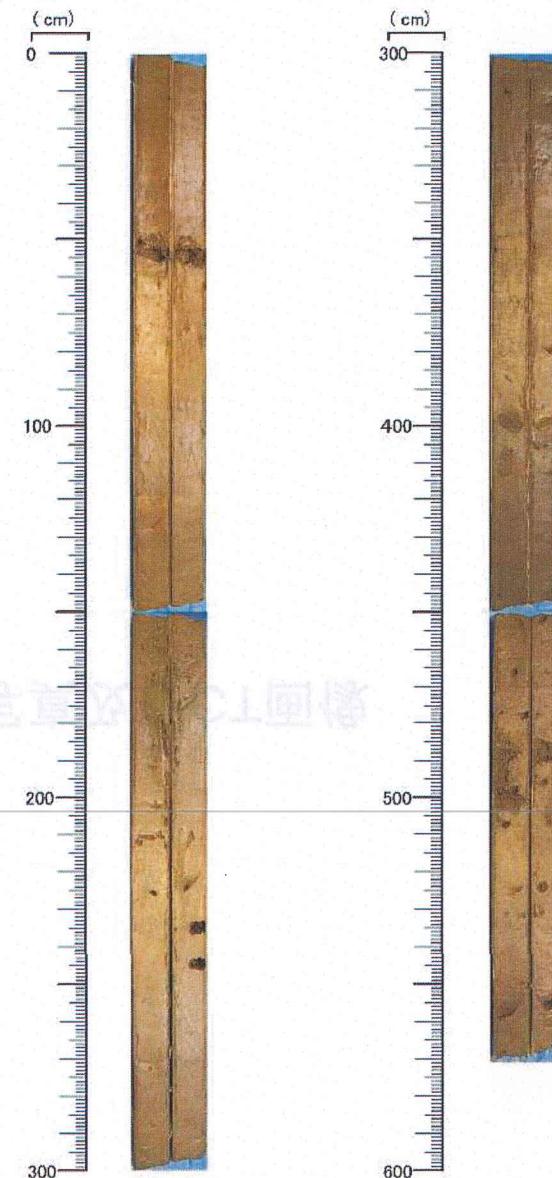
柱状採泥コア写真(NES-E4)

柱状採泥コア写真(NE2-E4)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.70再掲

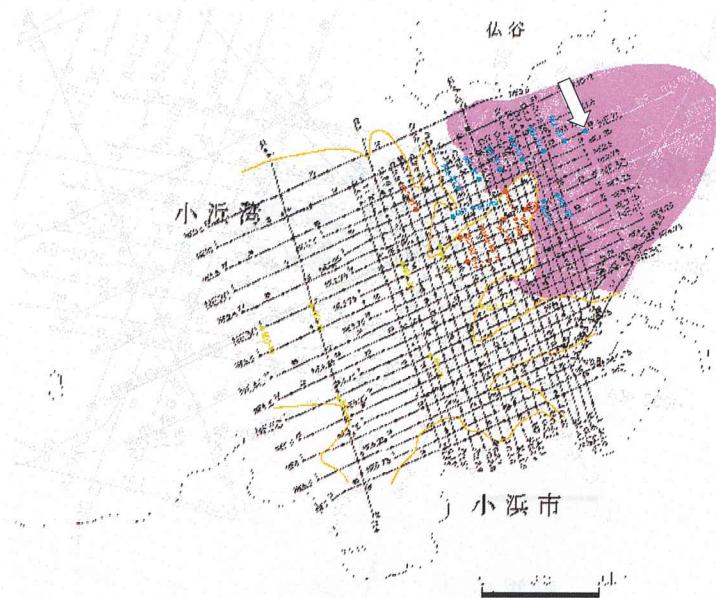


コア径: 105mm
試料長: 571cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影

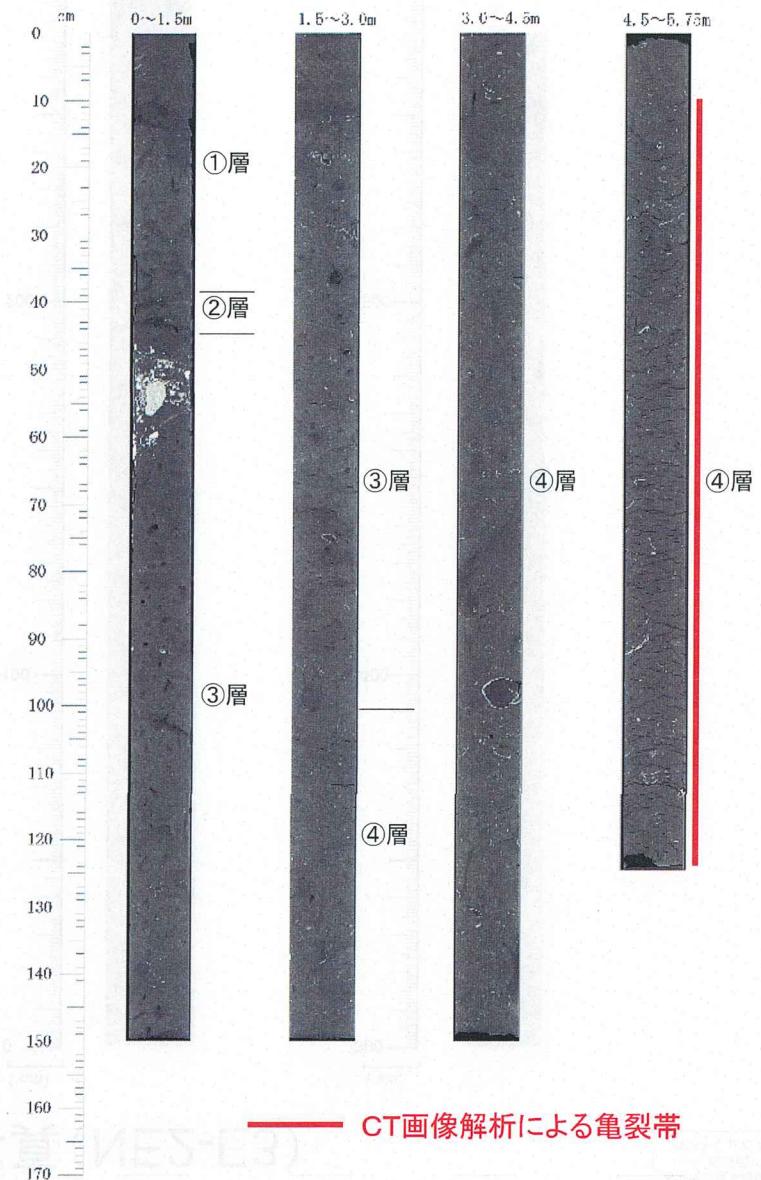


柱状採泥CT画像(NE2-E4)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.71加筆



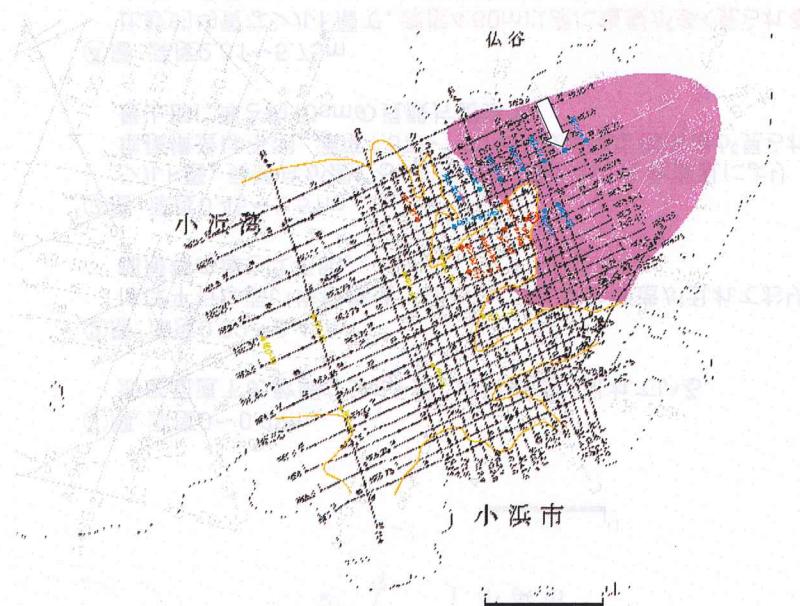
- ①層: 深度0～0.39m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.39～0.45m
ほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。やや構造が乱れており、部層等の厚さは不明。
- ③層: 深度0.45～2.51m
シルト層。貝殻片が混じる。生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。深度1.57～1.62mに微弱な堆積構造が見られる。最上部に厚さ約10cmの貝殻片密集部。
- ④層: 深度2.51～5.75m
比較的均質なシルト層で、**深度4.60m以深に亀裂が多く見られる。**
生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。



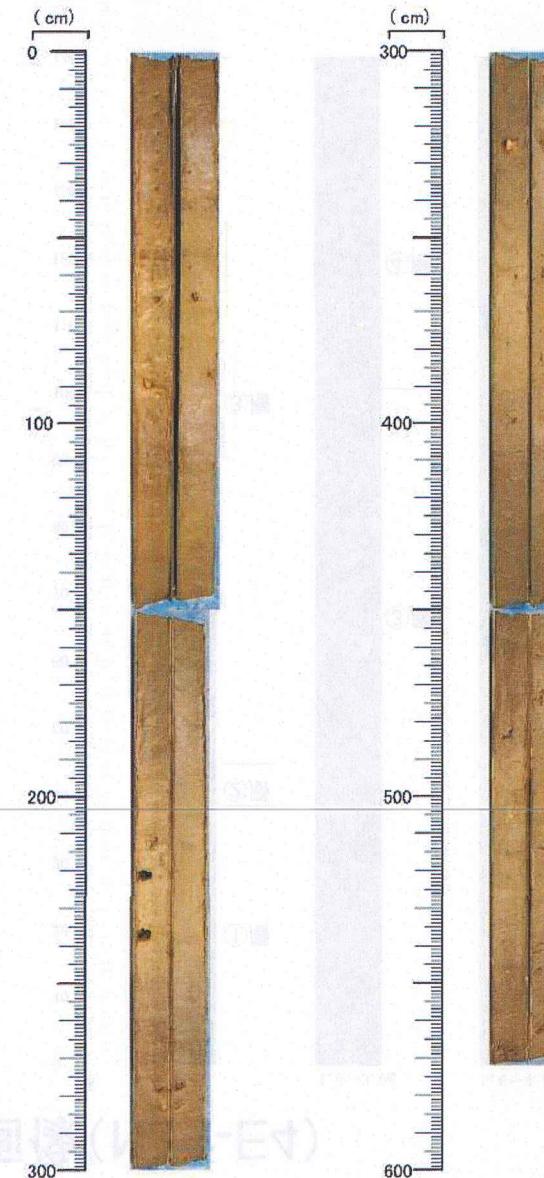
— CT画像解析による亀裂帯

柱状採泥コア写真(NE2-E3)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.72再掲



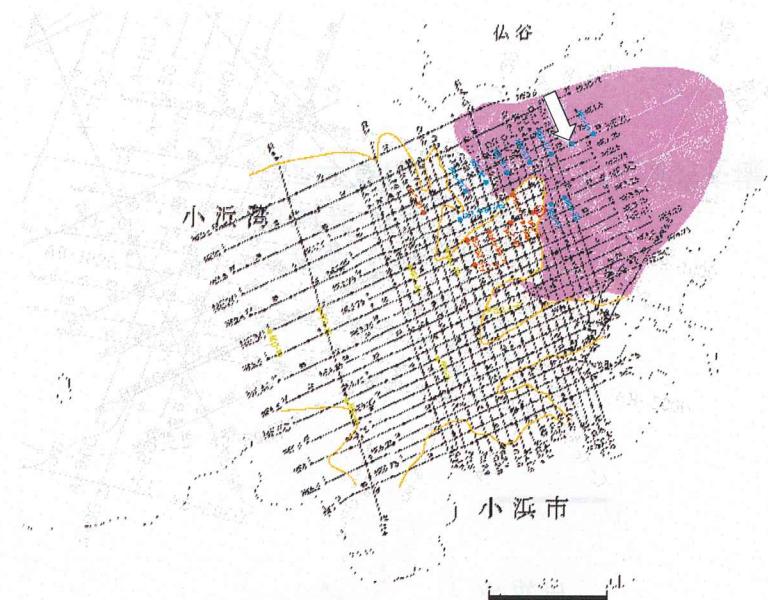
コア径: 105mm
試料長: 572cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影



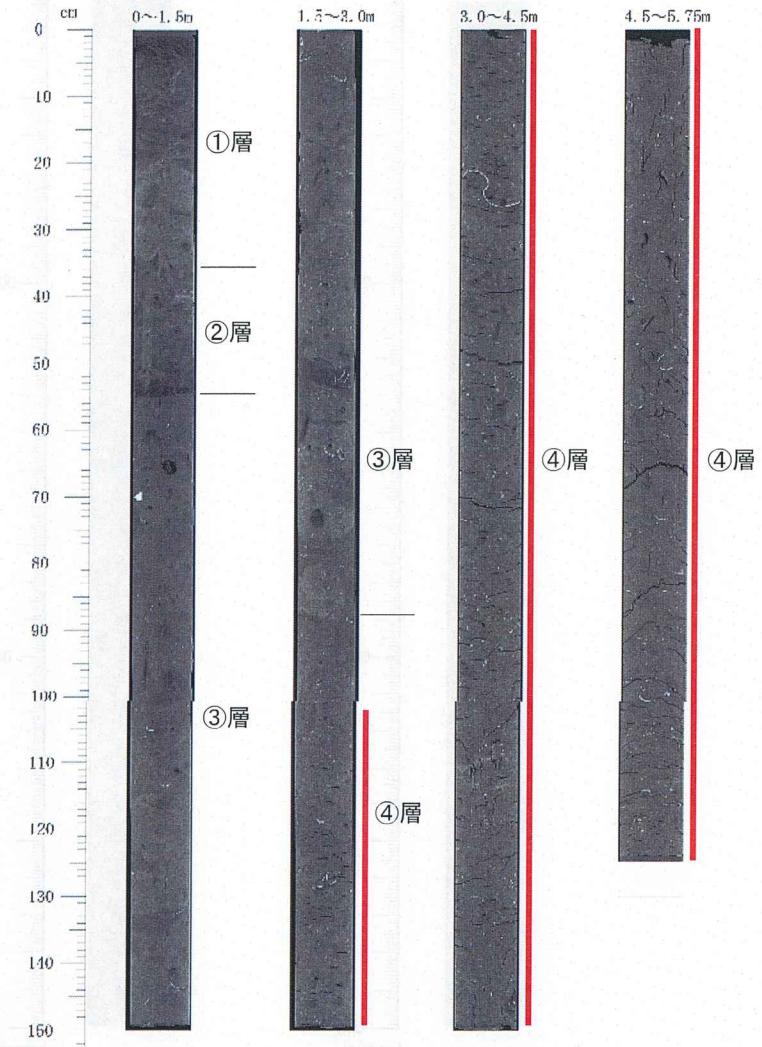
161

柱状採泥CT画像(NE2-E3)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.73加筆



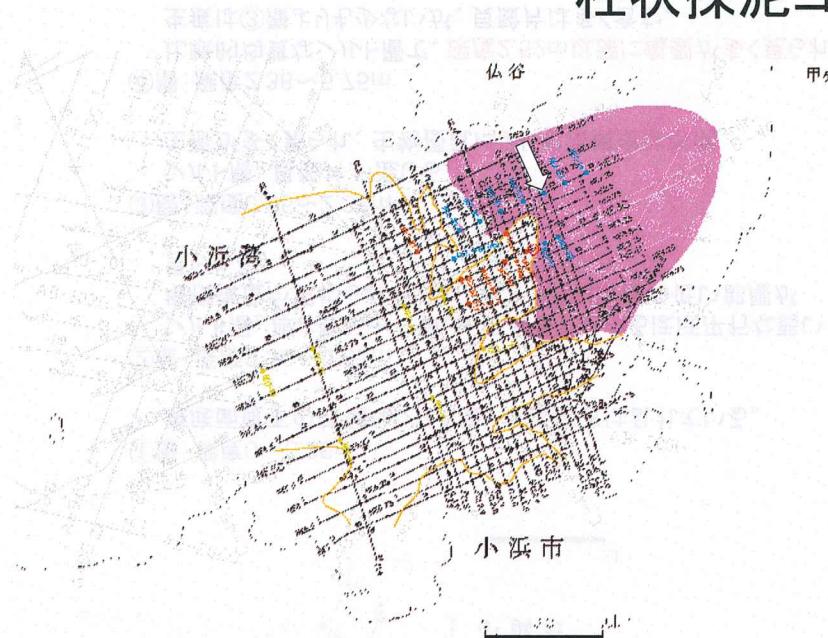
- ①層: 深度0~0.36m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.36~0.55m
シルト層。厚さ数mm~数cmの単層からなるほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。最下部2cmにCT値の低い部層が見られる。
- ③層: 深度0.55~2.38m
シルト層。貝殻片が混じる。
生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。
- ④層: 深度2.38~5.75m
比較的均質なシルト層で、深度2.52m以深に亀裂が多く見られる。
生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。



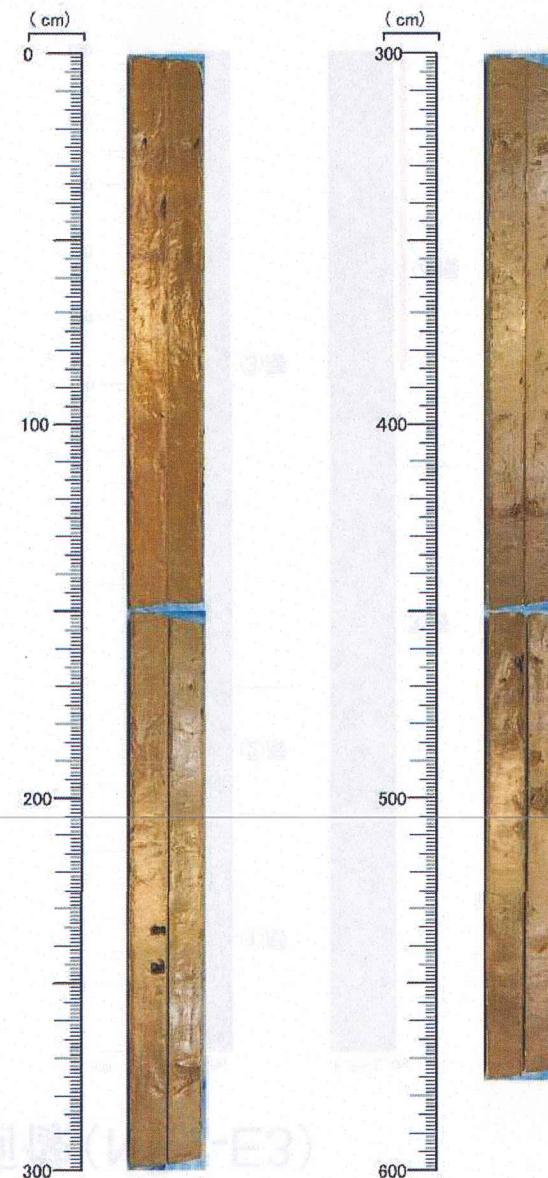
— CT画像解析による亀裂帶

柱状採泥コア写真(NE2-E2)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.74再掲

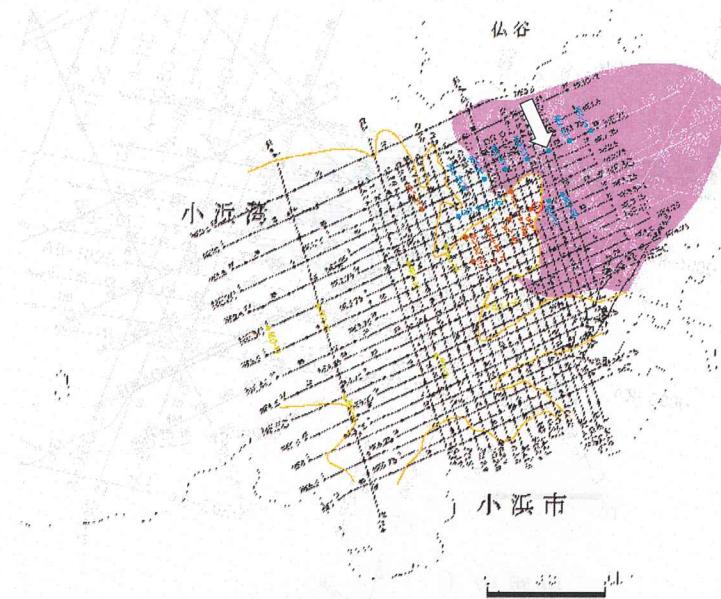


コア径: 105mm
試料長: 576cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影

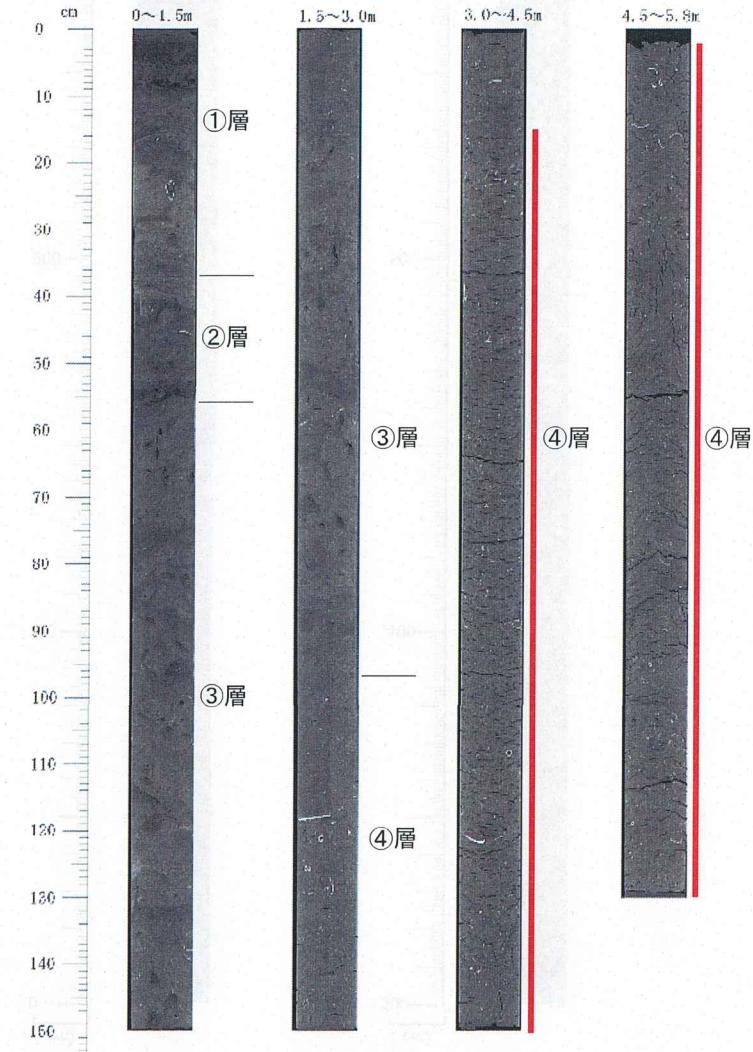


柱状採泥CT画像(NE2-E2)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.75加筆



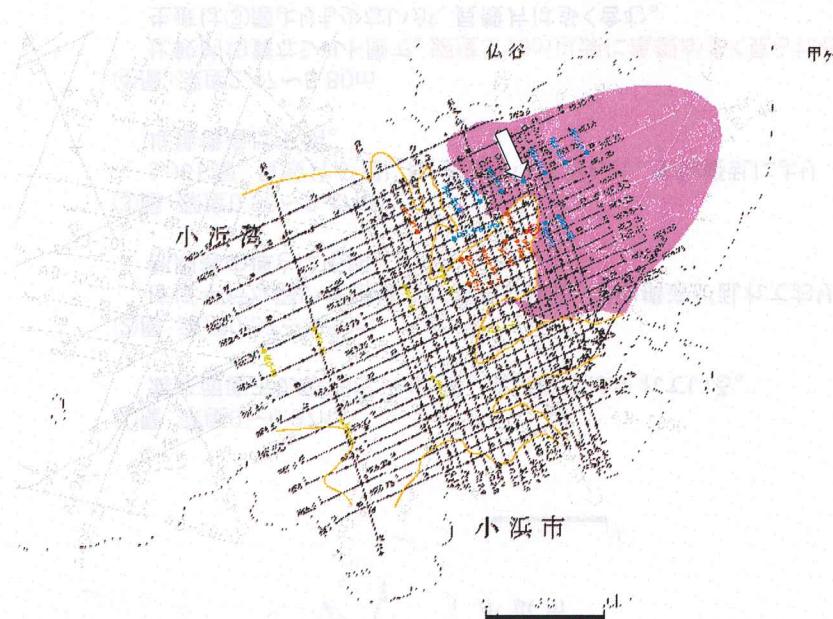
- ①層: 深度0~0.37m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.37~0.56m
ほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。やや構造が乱れており部層等の厚さは不明。
- ③層: 深度0.56~2.47m
シルト層。貝殻片が混じる。生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。
- ④層: 深度2.47~5.80m
比較的均質なシルト層で、深度3.15m以深に亀裂が多く見られる。
生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。



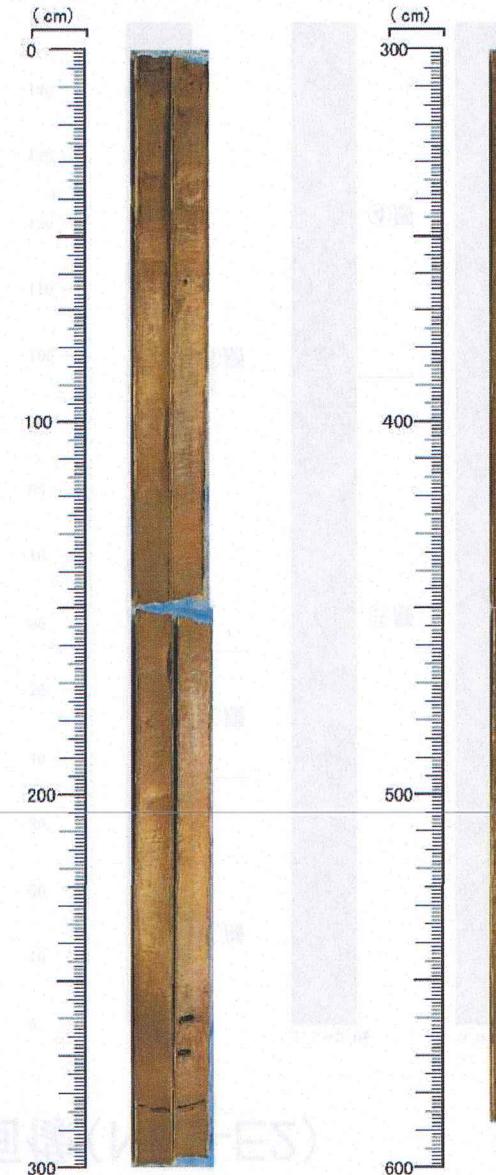
— CT画像解析による亀裂帯

柱状採泥コア写真(NE2-E1)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.76再掲

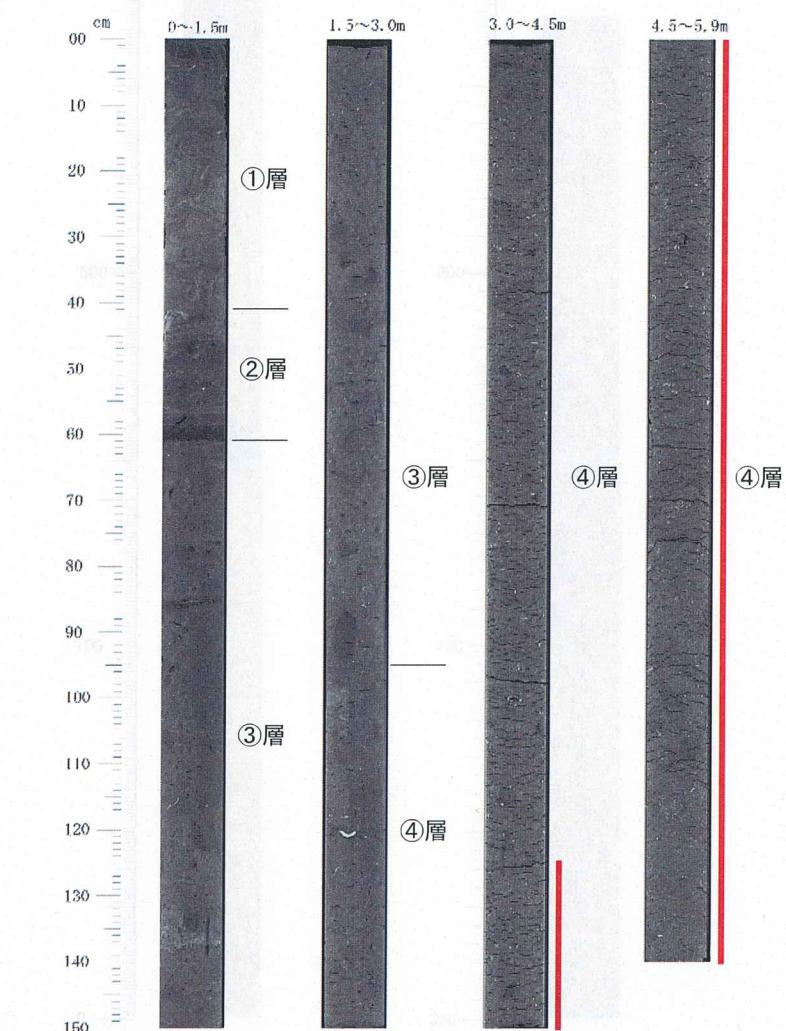
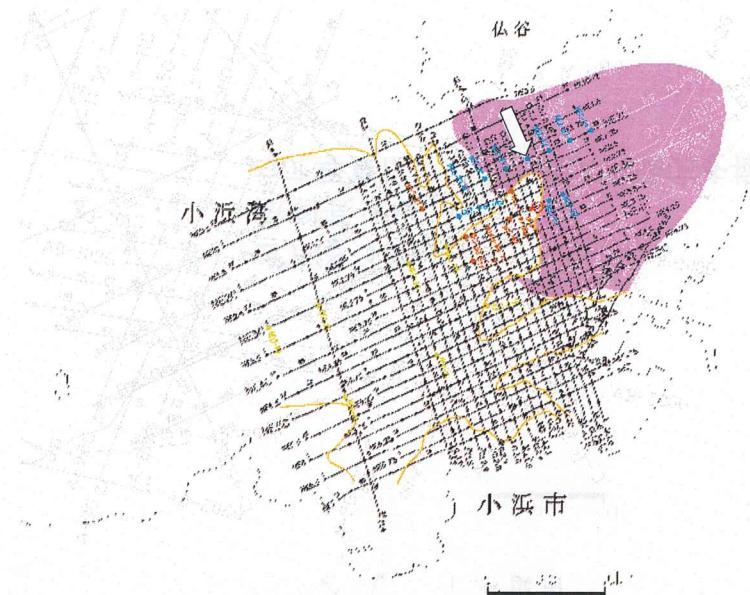


コア径: 105mm
試料長: 588cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影



柱状採泥CT画像(NE2-E1)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.77加筆



①層: 深度0~0.41m

海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。

②層: 深度0.41~0.61m

厚さ数mm~数cmの単層からなるほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。最下部2cmにCT値の低い部層が見られる。

③層: 深度0.61~2.45m

シルト層。貝殻片が混じる。生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。

④層: 深度2.45~5.90m

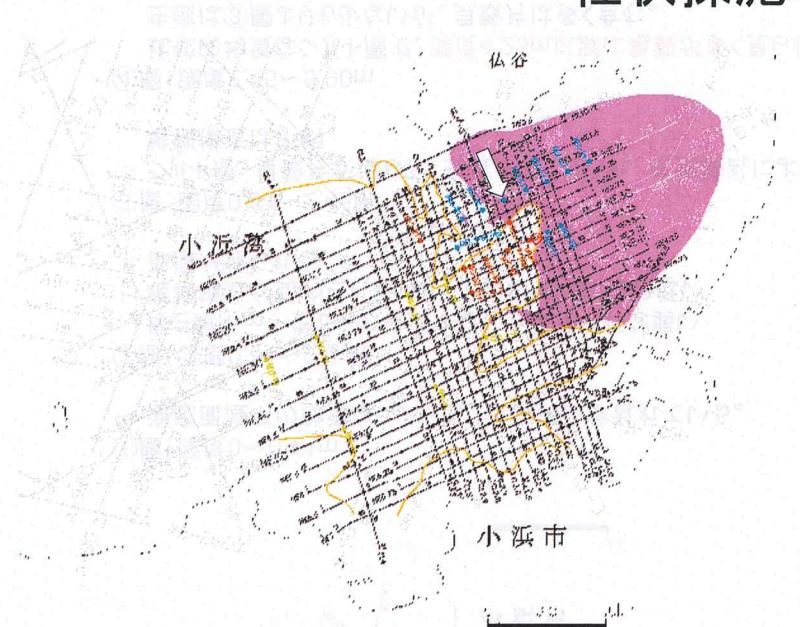
比較的均質なシルト層で、深度4.25m以深に亀裂が多く見られる。

生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。

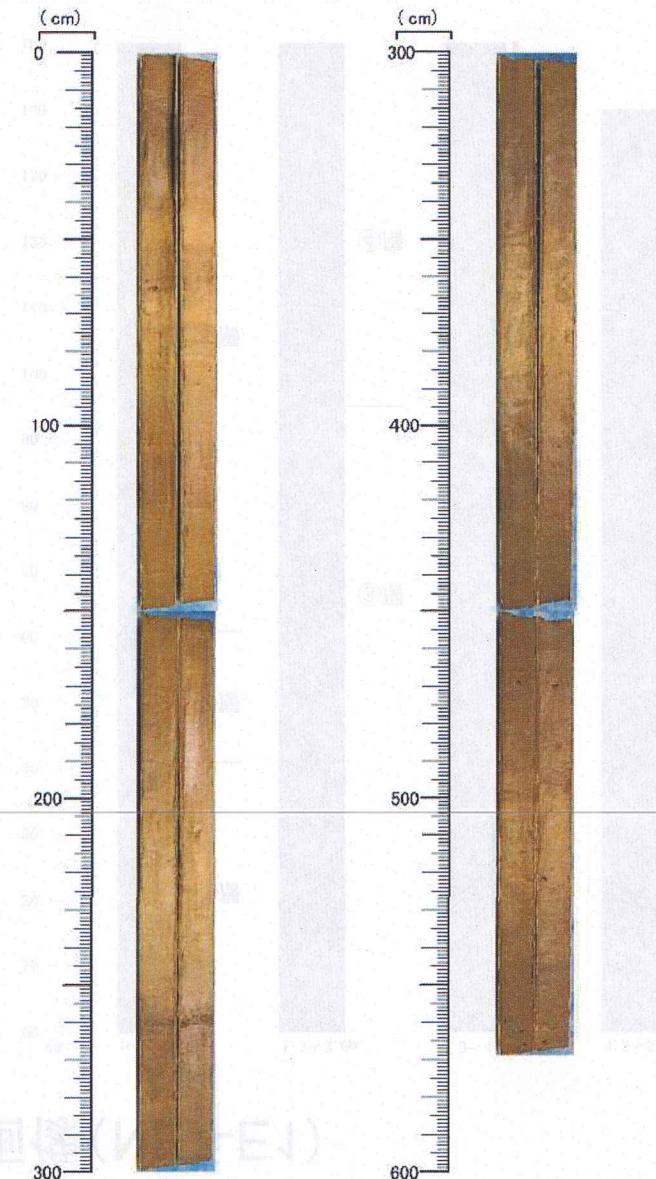
— CT画像解析による亀裂帶

柱状採泥コア写真(NE2-W1)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.78再掲

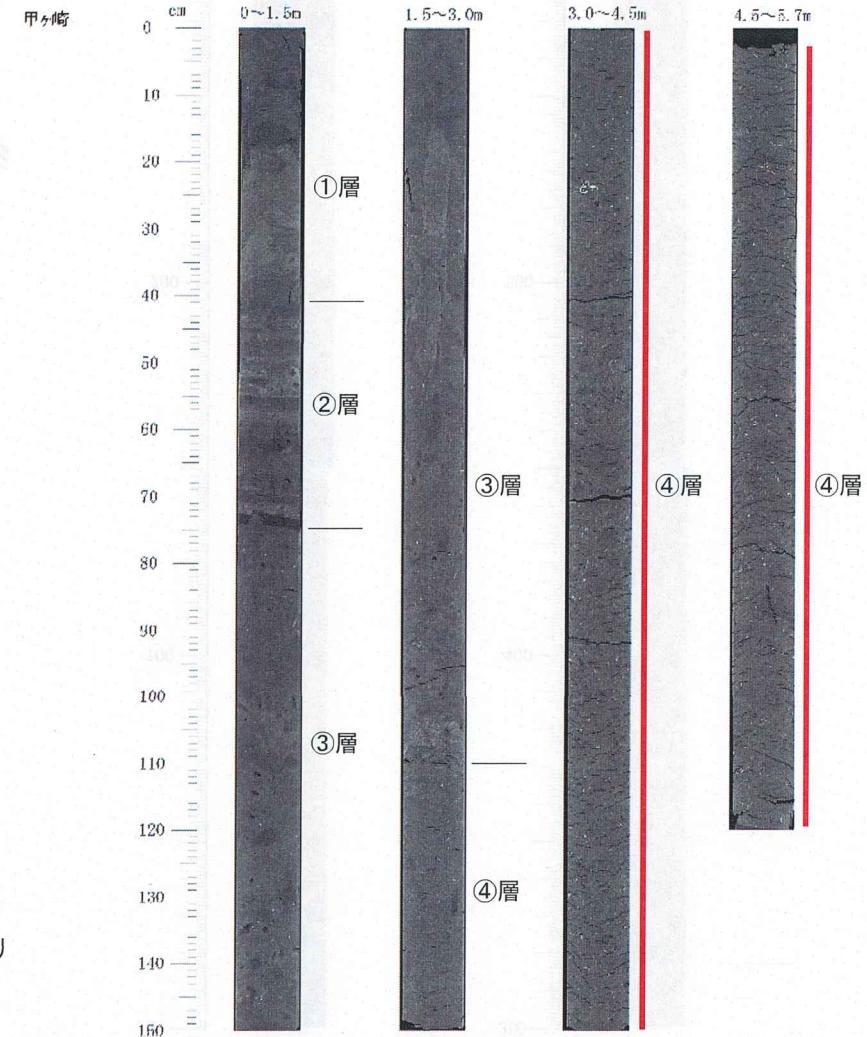
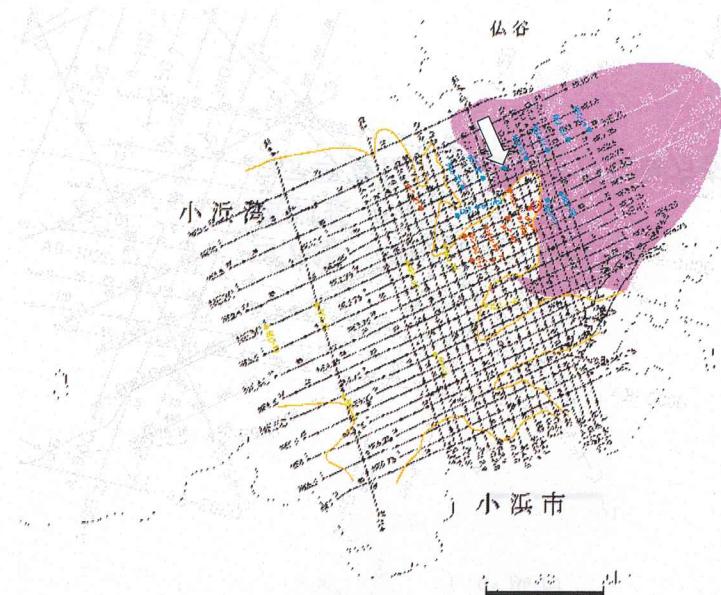


コア径: 105mm
試料長: 569cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影



柱状採泥CT画像(NE2-W1)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.79加筆

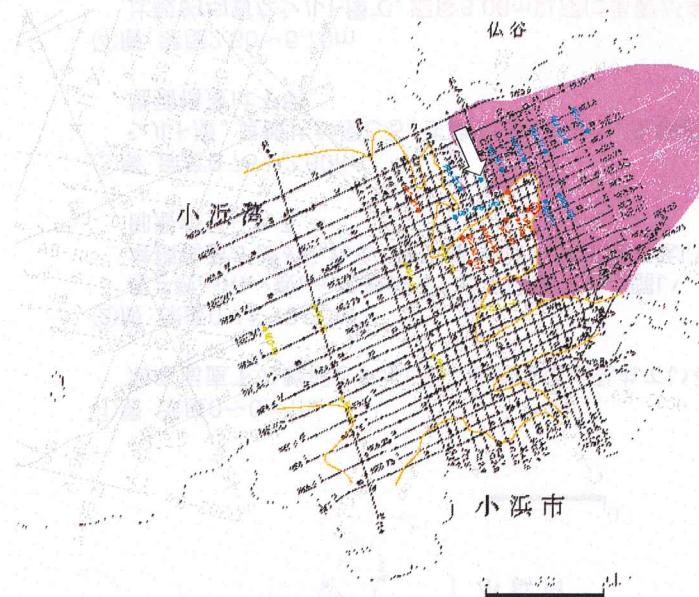


- ①層: 深度0~0.41m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.41~0.75m
厚さ数mm~数cmの単層からなるほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。最下部1.5cmにCT値の低い部層が見られる。
- ③層: 深度0.75~2.60m
シルト層。貝殻片が混じる。生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。
- ④層: 深度2.60~5.70m
比較的均質なシルト層で、深度3.06m以深に亀裂が多く見られる。
生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。

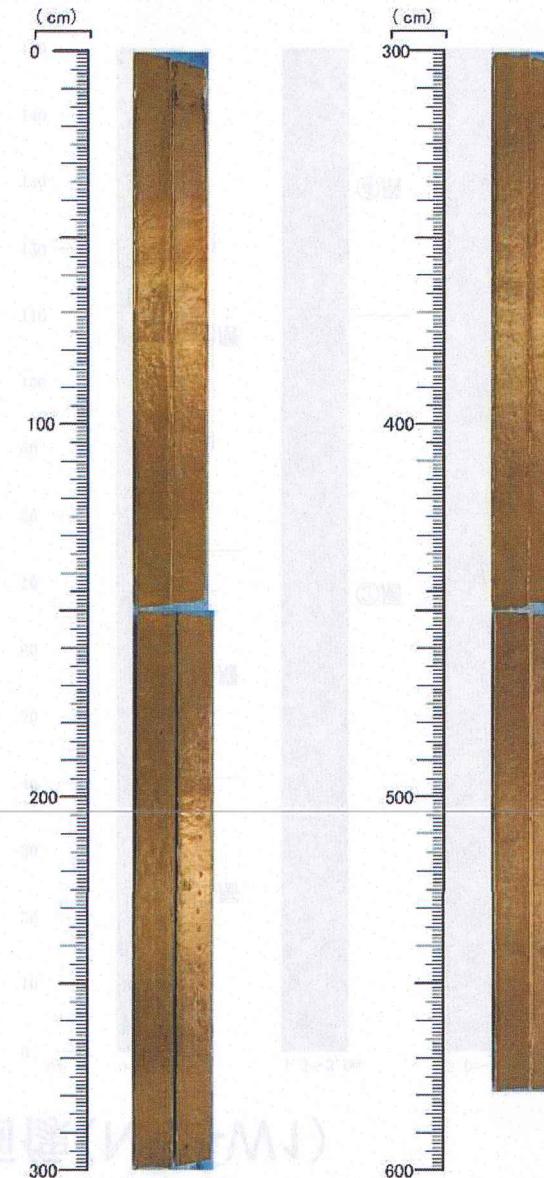
— CT画像解析による亀裂帶

柱状採泥コア写真(NE2-W2)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.80再掲

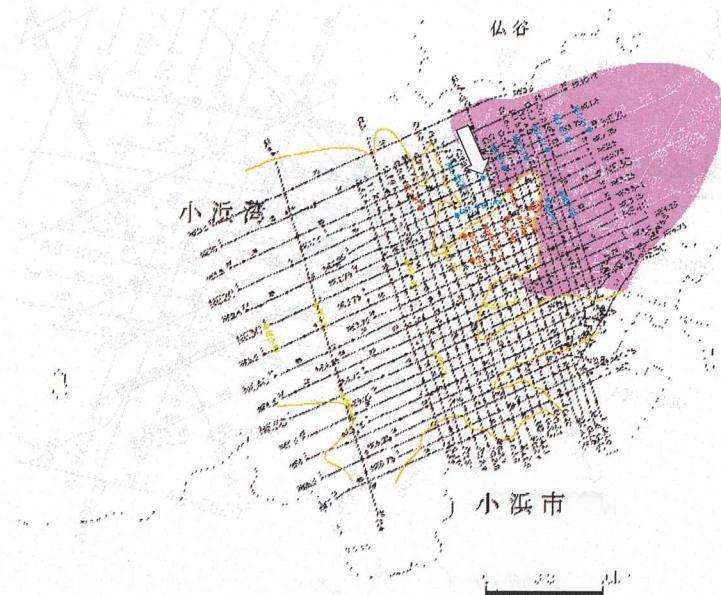


コア径: 105mm
試料長: 579cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影

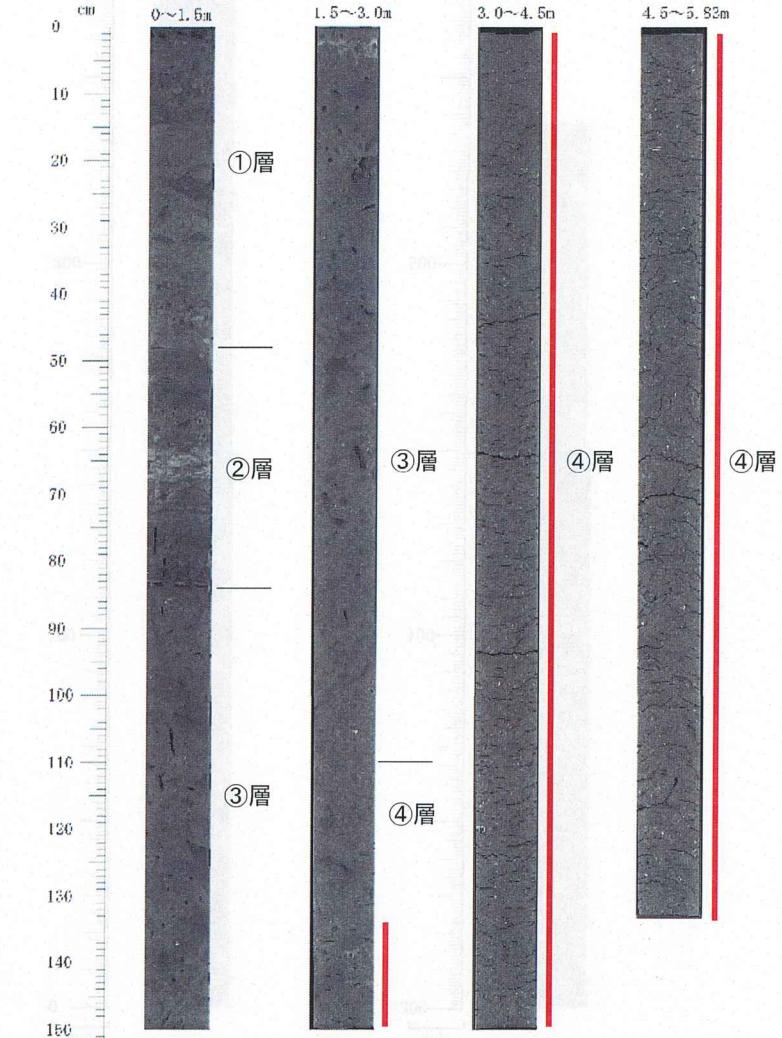


柱状採泥CT画像(NE2-W2)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.81加筆



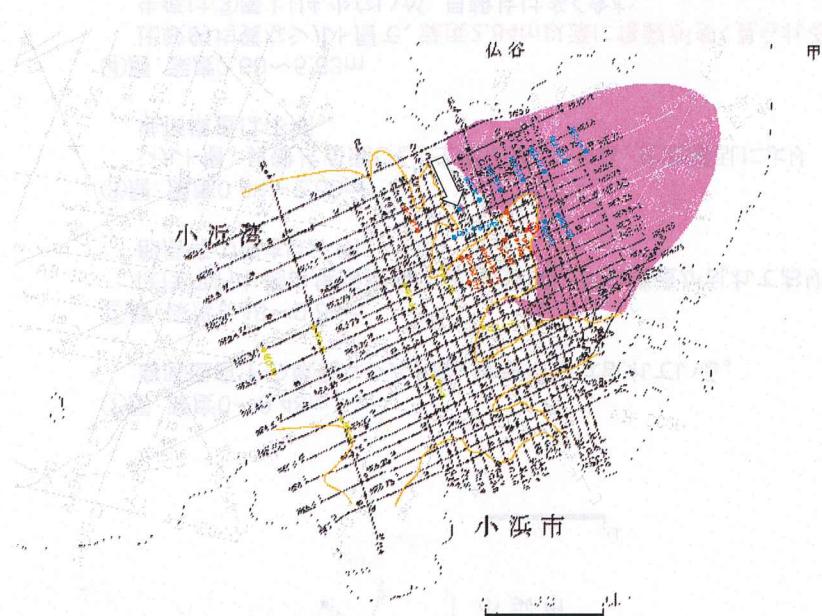
- ①層: 深度0~0.48m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.48~0.84m
ほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。やや構造が乱れており部層等の厚さは不明。
- ③層: 深度0.84~2.60m
シルト層。貝殻片が混じる。生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。
- ④層: 深度2.60~5.83m
比較的均質なシルト層で、深度2.84m以深に亀裂が多く見られる。
生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。



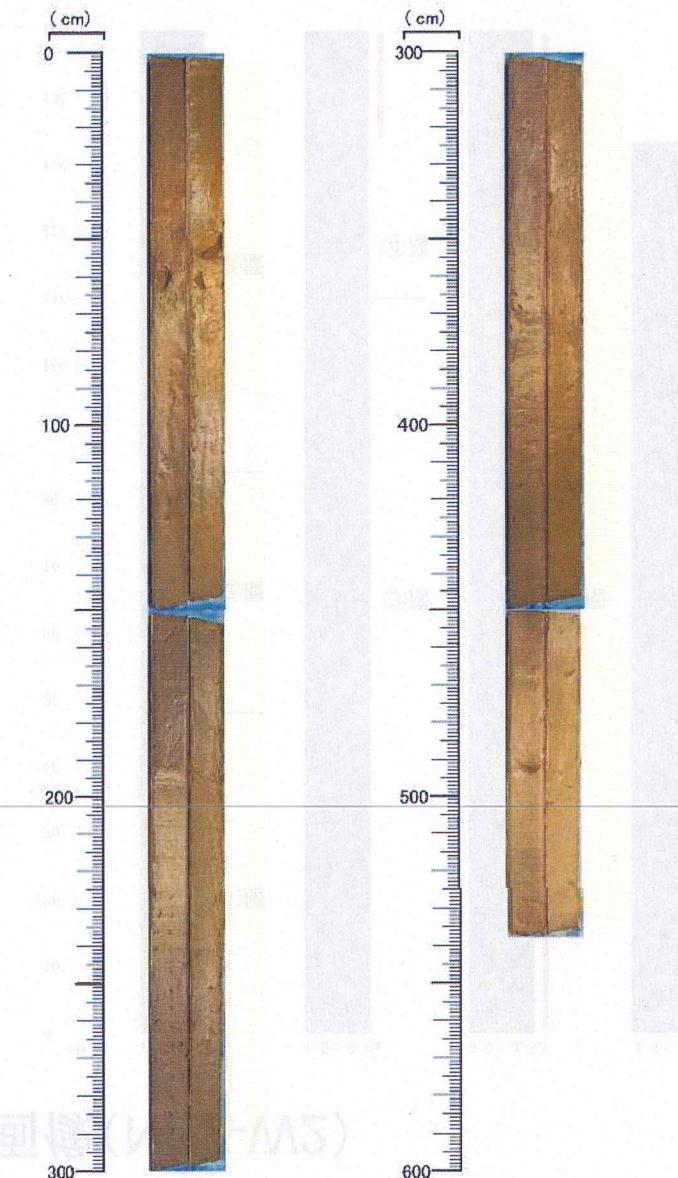
— CT画像解析による亀裂带

柱状採泥コア写真(NE2-W3)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.82再掲

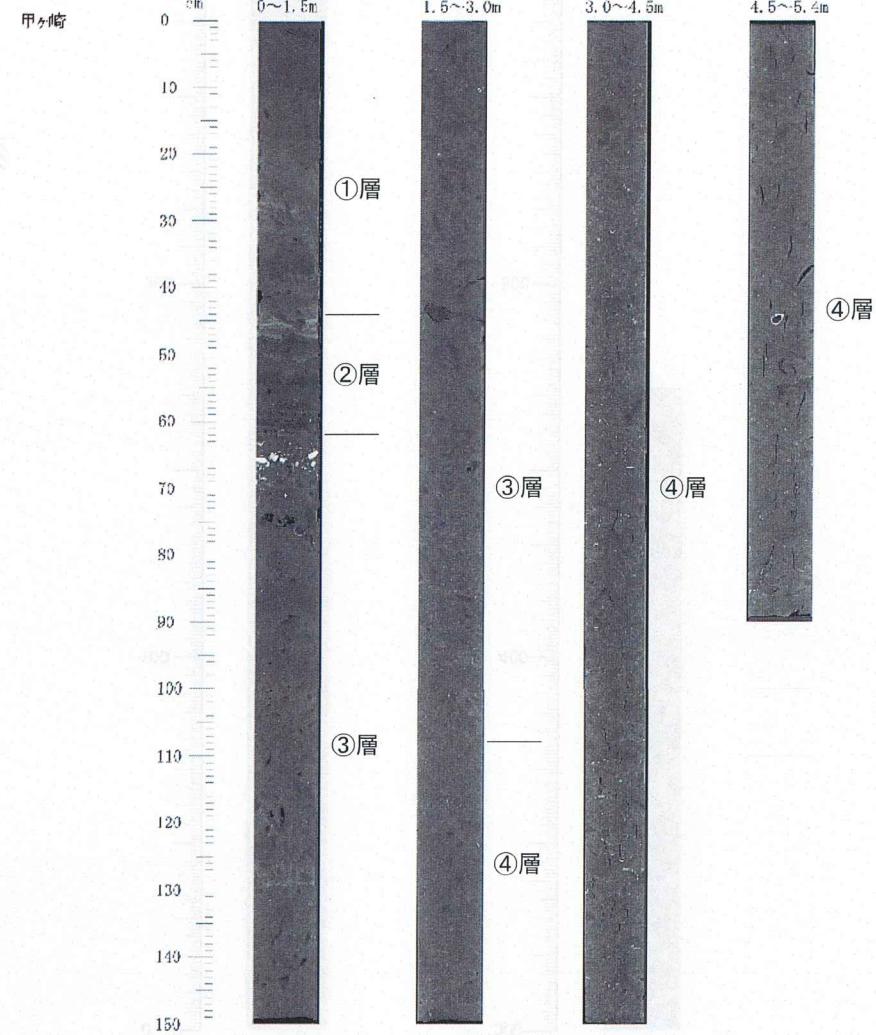
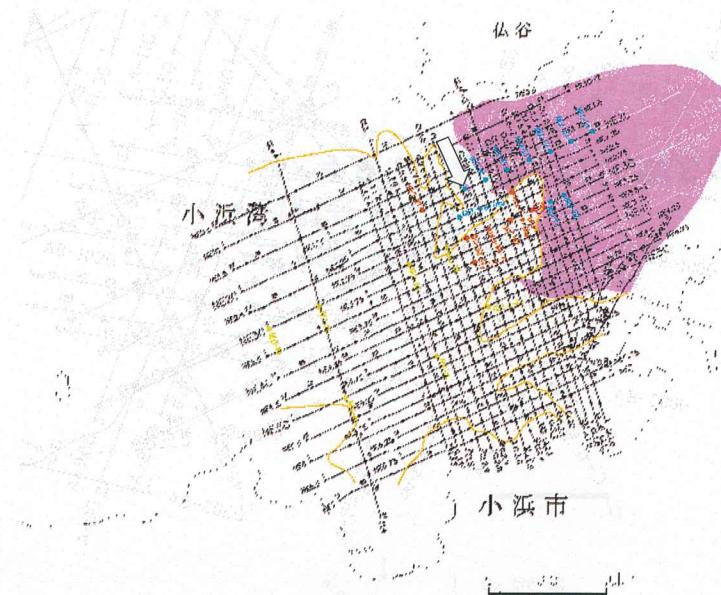


コア径: 105mm
試料長: 538cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影



柱状採泥CT画像(NE2-W3)

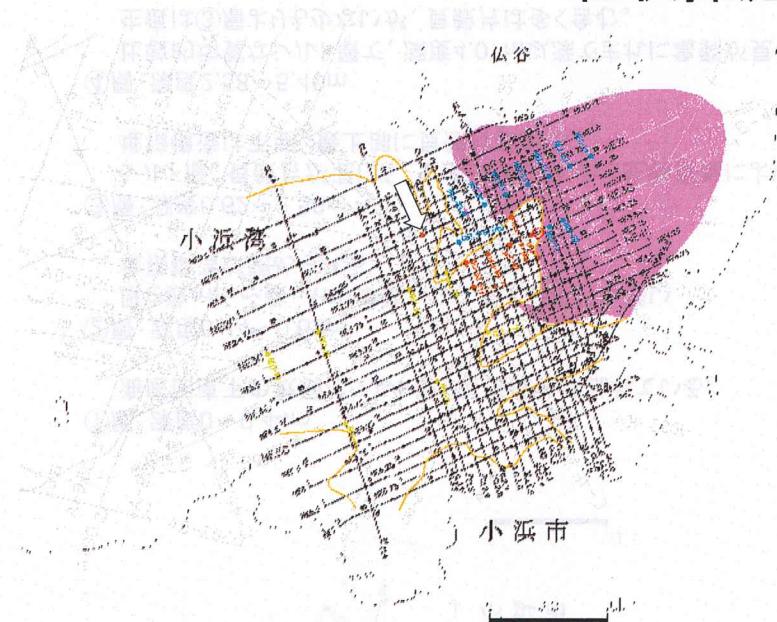
適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.83加筆



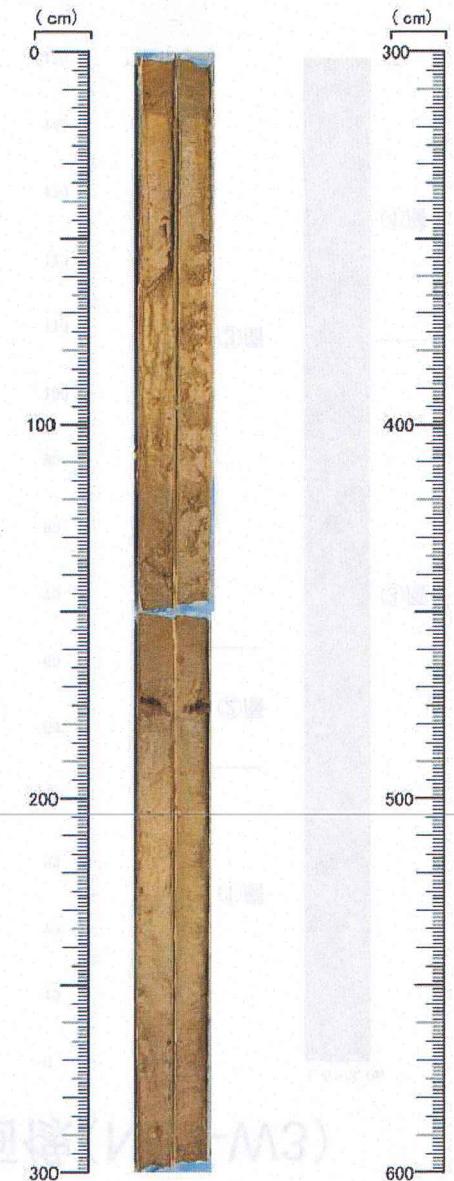
- ①層: 深度0~0.44m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.44~0.62m
厚さ数mm~数cmの単層からなるほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。
- ③層: 深度0.62~2.58m
シルト層。貝殻片が混じる。生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。最上部に貝殻片密集部。
- ④層: 深度2.58~5.40m
比較的均質なシルト層で、深度4.07m以深でまれに亀裂が見られる。生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。

柱状採泥コア写真(NE2-W4)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.84再掲

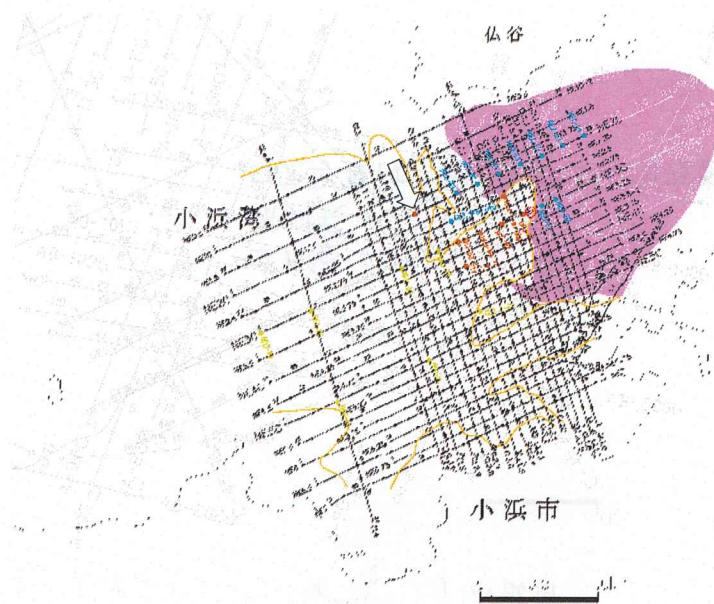


コア径: 105mm
試料長: 472cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影

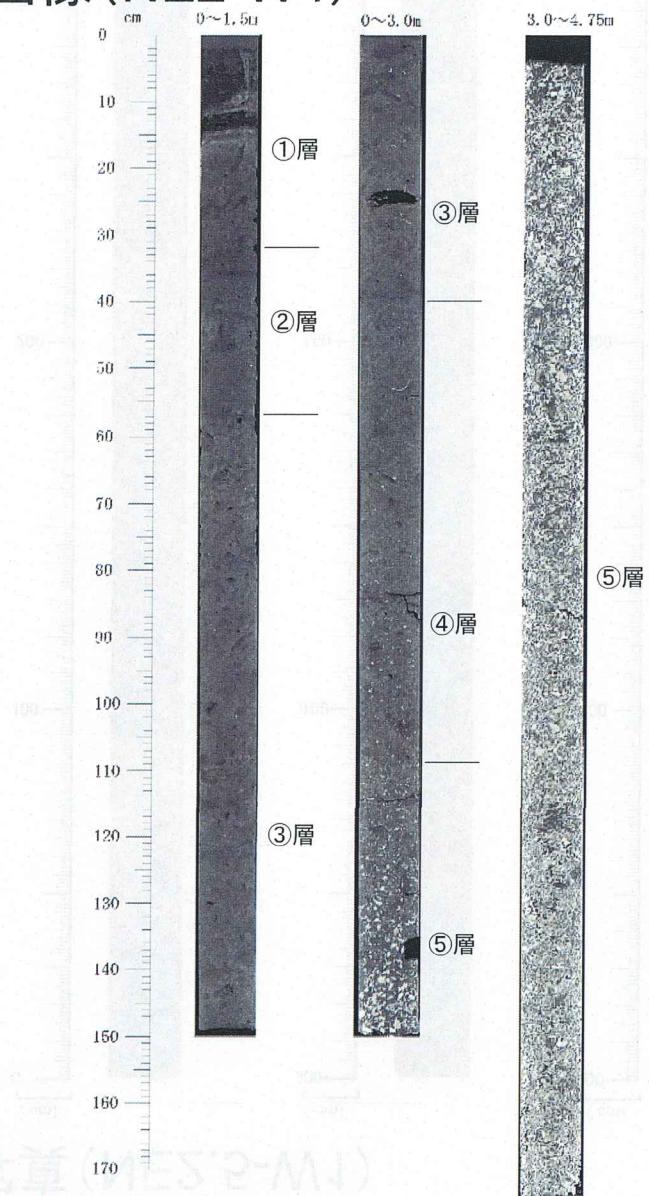


柱状採泥CT画像(NE2-W4)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.85加筆

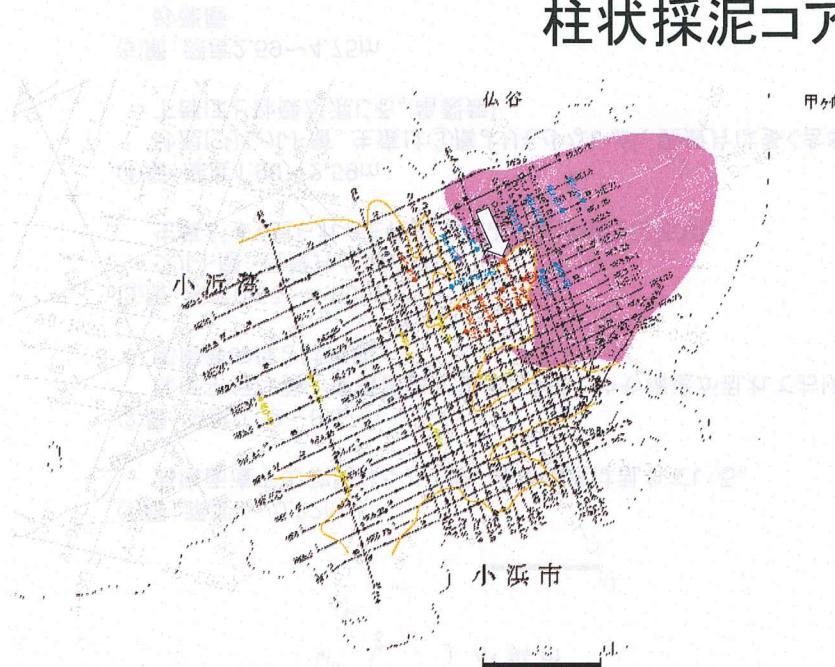


- ①層: 深度0～0.32m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.32～0.57m
ほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。やや構造が乱れており部層等の厚さは不明。
- ③層: 深度0.57～1.90m
シルト層。貝殻片が混じる。
生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。
- ④層: 深度1.90～2.59m
砂混じりシルト層。生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。
下部ほど砂礫が混じる。亀裂無し。
- ⑤層: 深度2.59～4.75m
砂礫層



柱状採泥コア写真(NE2.5-W1)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.86再掲

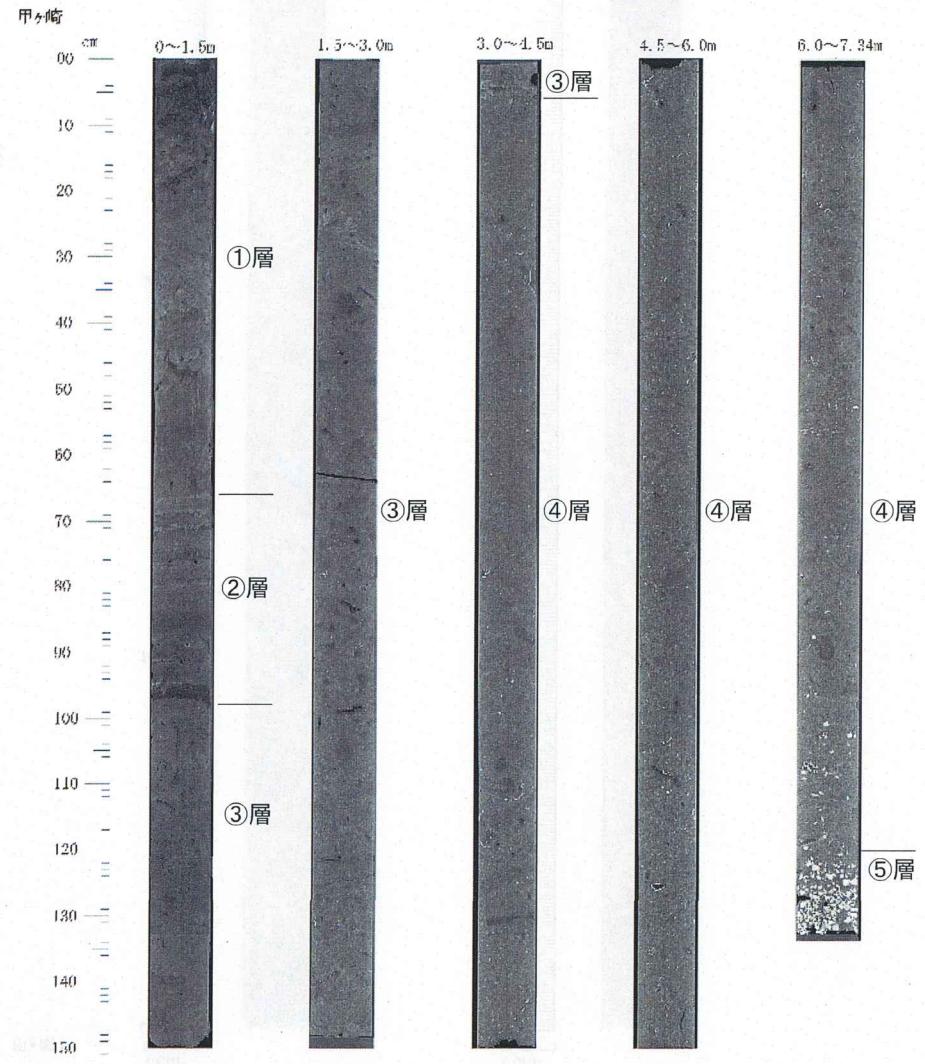
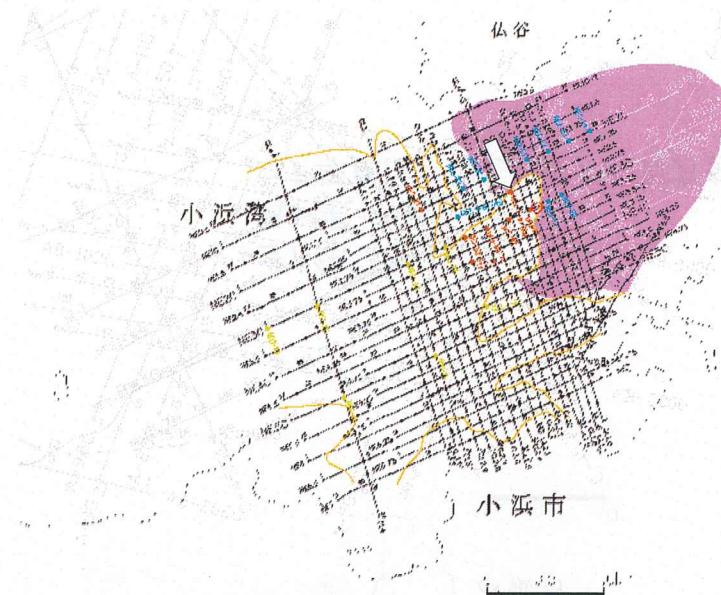


コア径: 105mm
試料長: 730cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影

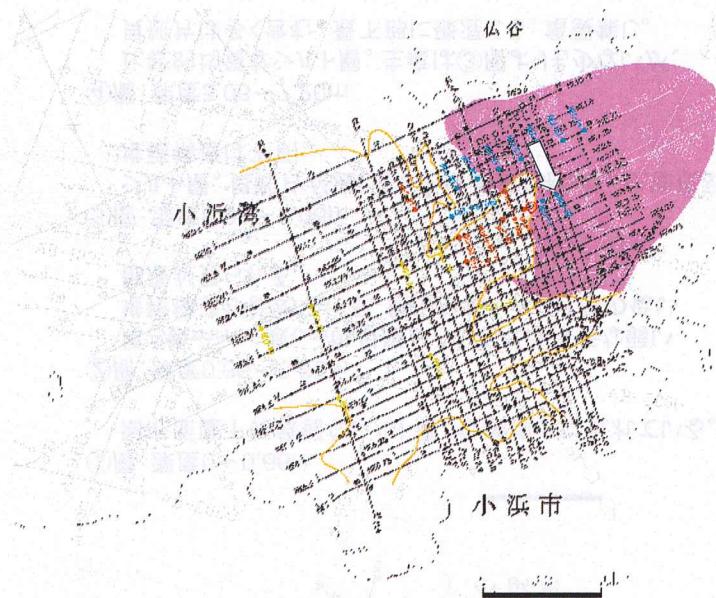


柱状採泥CT画像(NE2.5-W1)

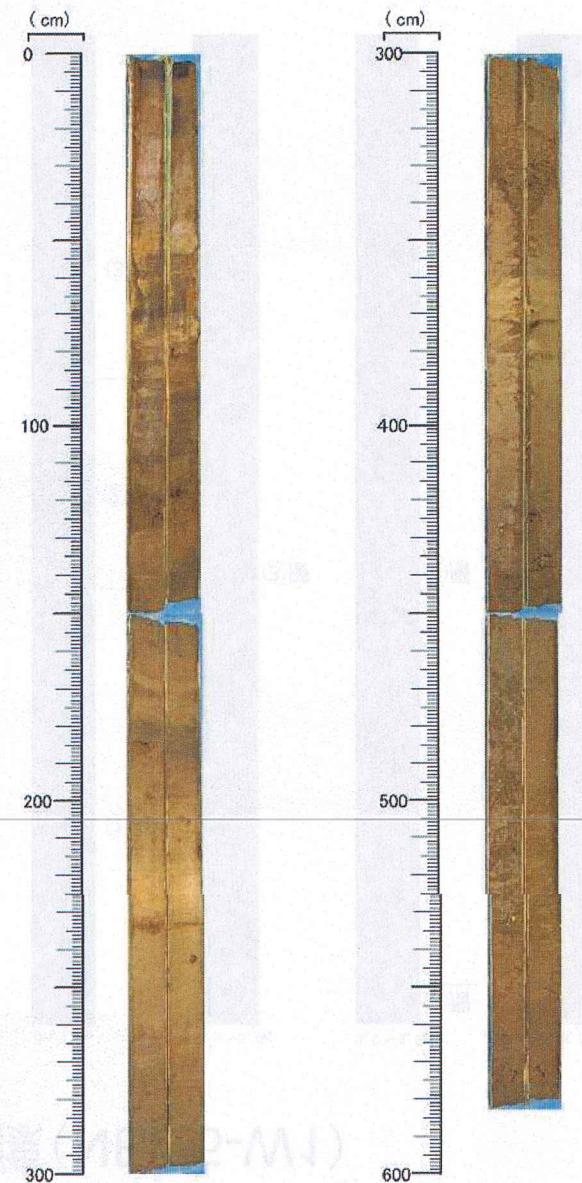
適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.87加筆



柱状採泥コア写真(NE3-E2)

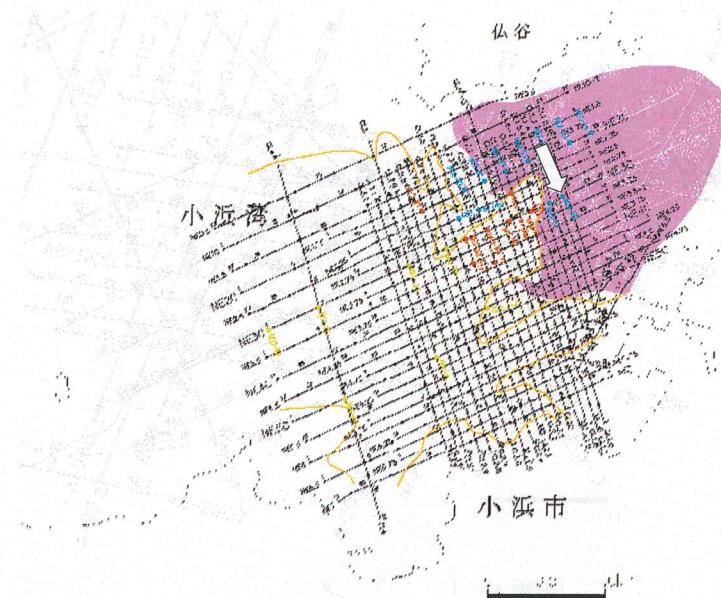


コア径: 105mm
試料長: 584cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影

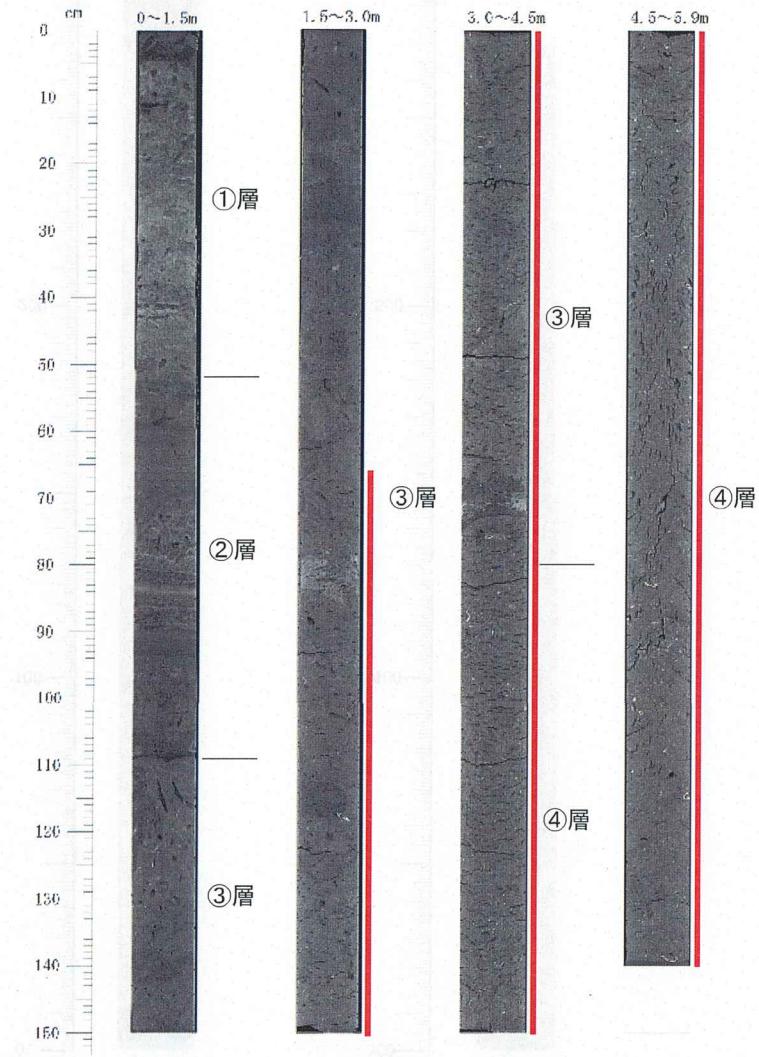


柱状採泥CT画像(NE3-E2)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.91加筆



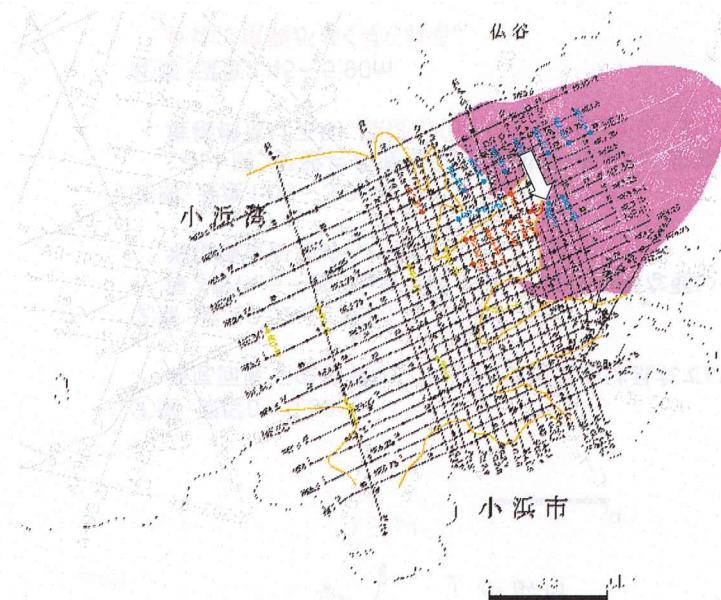
- ①層: 深度0～0.52m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.52～1.09m
厚さ数mm～数cmの単層からなるほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。
- ③層: 深度1.09～3.80m
シルト層。貝殻片が混じる。生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。深度2.16m以深に亀裂が多く見られる。
- ④層: 深度2.45～5.90m
全体に亀裂が多く見られる。



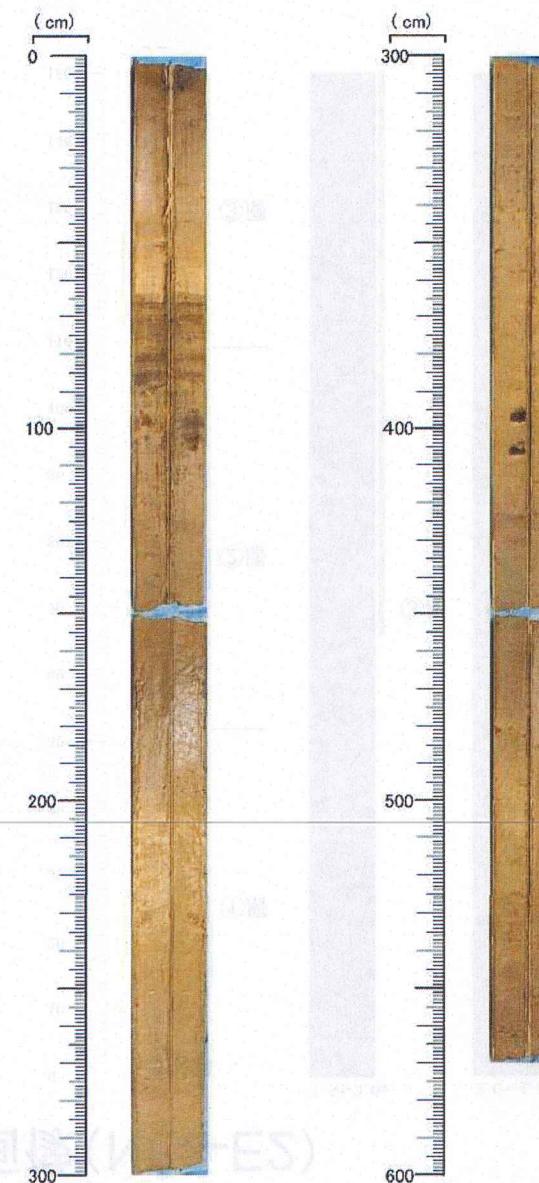
— CT画像解析による亀裂帶

柱状採泥コア写真(NE3-E1)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.92再掲

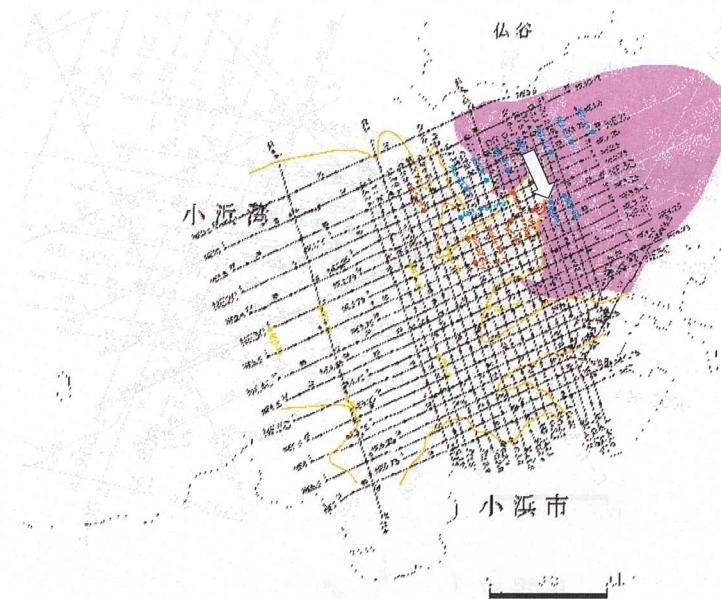


コア径: 105mm
試料長: 570cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影

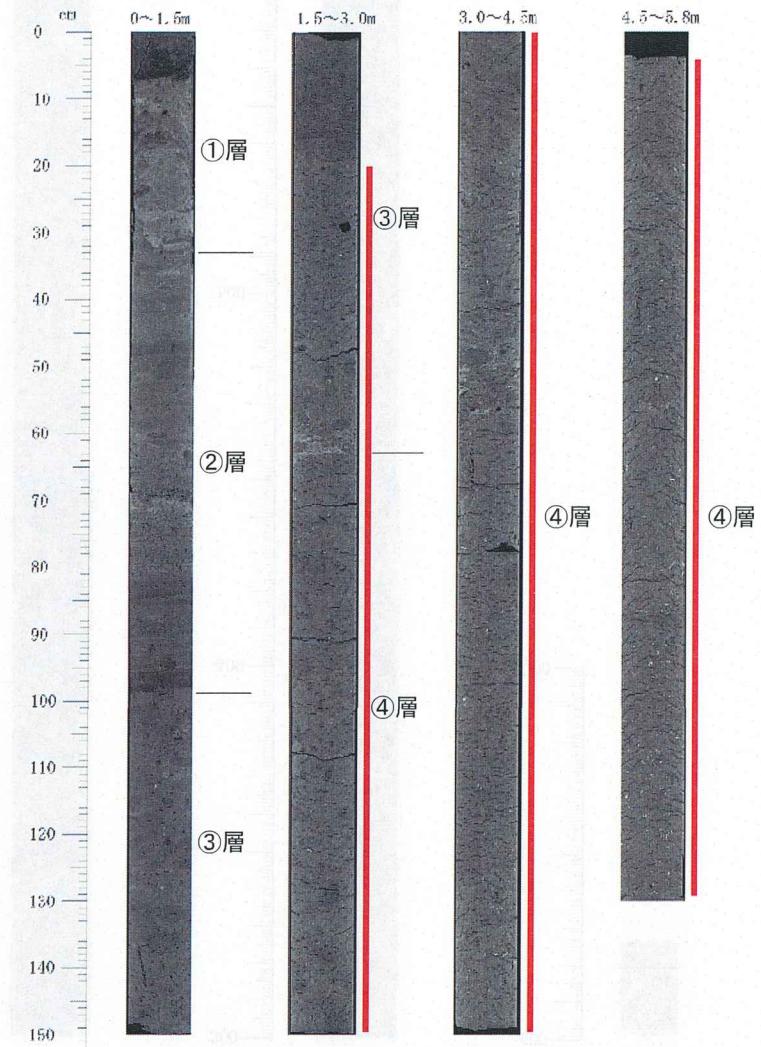


柱状採泥CT画像(NE3-E1)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.93加筆



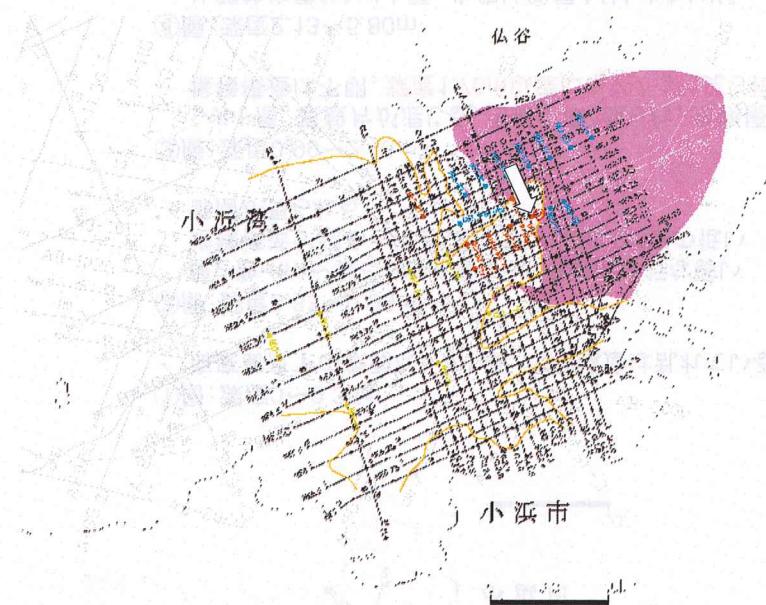
- ①層: 深度0~0.33m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.33~0.99m
厚さ数mm~数cmの単層からなるほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。最下部3cmにCT値の低い部層が見られる。
- ③層: 深度0.99~2.13m
シルト層。貝殻片が混じる。生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。**深度1.70m以深に亀裂が多く見られる。**
- ④層: 深度2.13~5.80m
比較的均質なシルト層。生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。**全体に亀裂が見られる。**



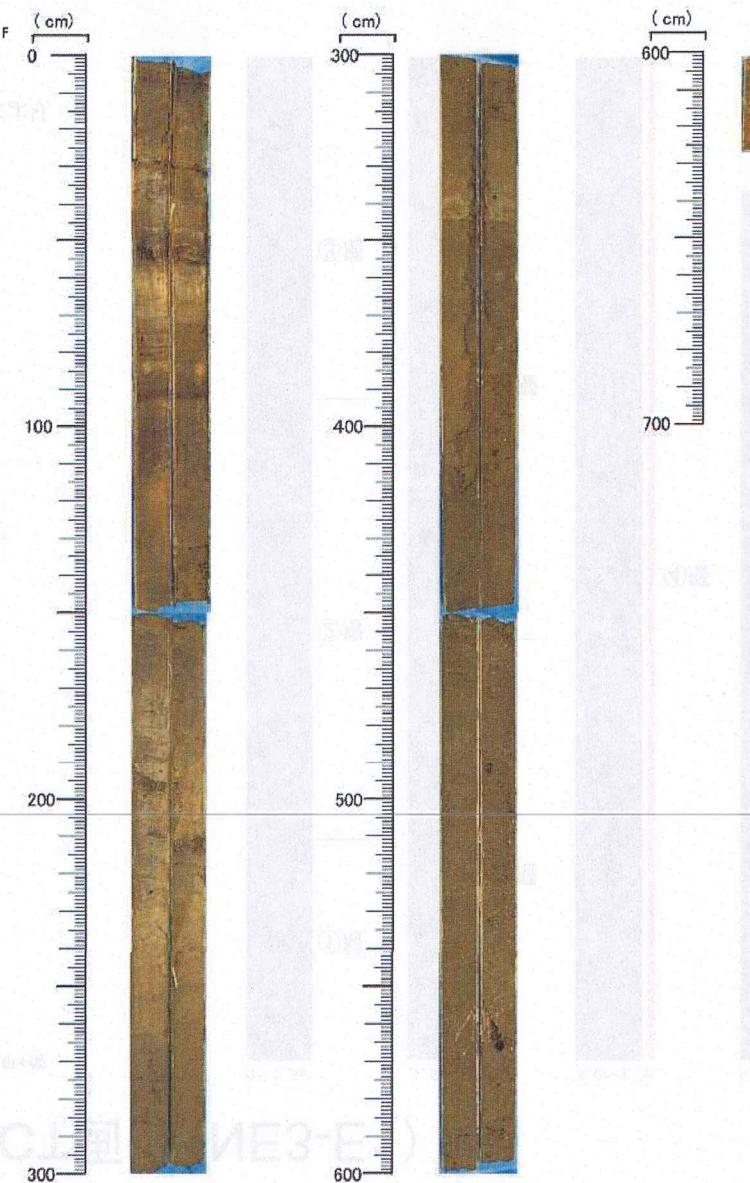
— CT画像解析による亀裂帯

柱状採泥コア写真(NE3-W1)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.94再掲

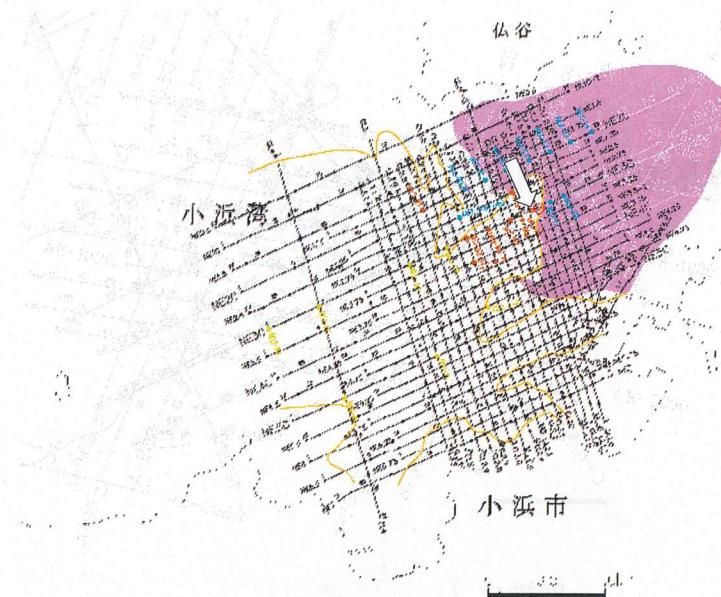


コア径: 105mm
試料長: 627cm
コア写真は半割したコアの両方を撮影



柱状採泥CT画像(NE3-W1)

適合性に係る審査会合
(第27回)
資料3-4 p.95加筆



- ①層: 深度0～0.55m
海底面直下の軟弱なシルト層。堆積構造は乱れている。
- ②層: 深度0.55～1.04m
厚さ数mm～数cmの単層からなるほぼ平行な弱い堆積構造が認められる。
- ③層: 深度1.04～2.61m
シルト層。貝殻片が混じる。生痕が多く見られ、生物擾乱により堆積構造は不明。
- ④層: 深度2.61～6.04m
比較的均質なシルト層。生痕は③層よりも少ないが、貝殻片は多く含む。極めて少ないが亀裂が見られる。下部は砂礫混じる。亀裂無し。
- ⑤層: 深度6.04～6.36m
砂礫層

